



引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策をお願いします

9月30日（木）をもって「まん延防止等重点措置」は解除となり、県内の感染者数も落ち着いていますが、10月に入った途端、人流の増加に関するニュースを頻繁に聞くようになりました。また、明日から秋休み（短いですが・・・）に入ることもあり、まだまだ油断できないと気を引き締めているところです。休み中は引き続き、マスク着用、手洗い・消毒等の徹底、人混みを避けるなどの、基本的な感染症対策をお願いいたします。

みんな元気で後期の初日を迎えられればと思います。何卒よろしくをお願いいたします。



前途洋々

前期の終了です！～終業式で児童に伝えたこと～

早いもので、1年の折り返しとなる日を迎えました。本日は、ライブ配信という形ではありますが、いくつか子供たちに話をしました。まずは、「六つの名人」についての振り返りです。「あいさつ」「聞き方」「かたづけ」「そうじ」「ハイ（という返事）」「ことばづかい」など、自身の振り返りをしてもらいました。運動会の練習が佳境に入ってからというもの、子供たちの自主的なあいさつの声が大きくなりました。とてもうれしいことです。また、運動会の振り返りでは、いつもと違う方法ではありましたが、とてもよく頑張ってくれたことなどを話しました。

さて、子供たちには、これまで、「安心して自分の意見が言えるクラスを一人一人が協力してつくろう」という話をしてきました。御存知の方も多いと思いますが、昨年11月、東京の小学6年の女の子が、いじめを苦に自殺するという大変痛ましい事件が起きました。その子は、タブレットのチャットに「ウザい」「キモい」などの言葉の凶器を同級生から書かれたり、無視をされたりして、その後絶望し、孤独の中に亡くなってしまいました。まだまだ未来のある女の子だったのです。夢やしたいこともたくさんあったと思います。でも、「死」を選んでしまうくらい、その子は苦しかったのです。親御さんの状況を考えると、言葉では言い表せない苦しさや悲しさを感じます。「自分には関係ない」ということではなく、自分の言葉や態度が相手の命を奪うことさえあるということを考えなければなりません。また、相手の気持ちをしっかり想像することの大切さを考えながら、「安心して自分の意見が言えるクラスを一人一人が協力して」つくりあげてほしいといつも考えています。



「学校情報化優良校」に認定されました

ホームページにも掲載しましたが、日本教育工学協会（JAET）による学校情報化認定制度において、この度、菊陽南小学校が「学校情報化優良校」に認定されました。これは、「情報化の推進体制」を整え、「教科指導におけるICT活用」「情報教育」「校務の情報化」に積極的に取り組んでいる学校をたたえるものです。なお、本年度、菊陽町すべての小中学校が認定される予定で、菊陽町全体が「学校情報化先進地域」の認定を目指しています。

認定
ロゴ
です

